2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月29日

上 場 会 社 名	リオン株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6823	URL	https://www.rion.co.jp
代　　表　　者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）加藤公規	
問合せ先責任者	（役職名）執行役員経営企画本部長	（氏名）入江裕介	(TEL) 042-359-7099
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	14,284	4.9	2,150	8.3	2,185	7.6	1,577	8.7
2026年３月期中間期	13,621	4.5	1,984	12.7	2,031	12.7	1,451	21.2

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,830百万円（　13.1%）　2026年３月期中間期　1,617百万円（　28.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	127.91	―
2026年３月期中間期	117.77	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	43,161	36,043	83.5
2026年３月期	41,784	34,803	83.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　36,043百万円　　2026年３月期　34,803百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	35.00	―	50.00	85.00
2027年３月期	―	45.00			
2027年３月期(予想)			―	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,700	4.2	4,700	7.7	4,750	6.9	3,450	3.1	279.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	12,355,600株	2026年３月期	12,347,700株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	17,409株	2026年３月期	17,382株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	12,332,924株	2026年３月期中間期	12,322,984株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 ……2
（１）当中間期の経営成績の概況 ……2
（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3

２．中間連結財務諸表及び主な注記 ……4
（１）中間連結貸借対照表 ……4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……9
（継続企業の前提に関する注記） ……9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……9
（セグメント情報等） ……9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善などもあり、緩やかな回復傾向にあるものの、中東情勢の緊迫化に伴う資源・エネルギー価格高騰や欧米との金利差による円安基調の継続など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、全ての事業において増収を達成し増収増益となりました。

（微粒子計測器事業）

半導体関連市場において、生成ＡＩ向けデータセンター等への設備投資が継続して高い水準にあることから、半導体製造工場の新設や増強が進められており、それらの工場で使用される液中微粒子計の販売が好調であったため、前年同期と比較して増収となりました。一方で、前年同期に原価率の低い製品の販売が集中した反動や、原材料をはじめとする各種製造コストの高騰などから当中間連結会計期間の原価率が上昇し、営業利益は前年同期と同水準となりました。

（医療機器事業）

補聴器では、自治体による補聴器購入費助成制度などを背景として来店者数が堅調に推移するなか、市場のニーズを的確に捉えたリオネットプラスシリーズが販売に貢献したことなどにより、前年同期と比較して増収となりました。医用検査機器では、医療機関において設備投資需要が低調に推移したことにより、前年同期と比較して減収となりました。これらの結果、医療機器事業全体では補聴器の販売が好調であったことから前年同期と比較して増収となったものの、利益面につきましては医用検査機器において減収幅が大きかったことに加えて、前期に発売したオージオメータに係るソフトウエア開発費の償却負担が増加したことから前年同期と同水準となりました。

（環境機器事業）

インフラ関連では、民間企業における設備投資需要が引き続き高い水準で推移したことから騒音計や振動計などの販売が増加しました。また、官公庁向けに航空機騒音監視関係の機器更新案件を獲得できたことに加え、地震計の更新案件が売上に寄与したことなどにより前年同期と比較して増収増益となりました。

当中間連結会計期間の業績を前中間連結会計期間と比較しますと、次のとおりとなります。

（金額単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	増減	増減率 (%)
売上高	13,621	14,284	663	4.9
微粒子計測器事業	4,977	5,166	188	3.8
医療機器事業	6,061	6,178	117	1.9
環境機器事業	2,582	2,940	357	13.9
営業利益	1,984	2,150	165	8.3
微粒子計測器事業	1,305	1,275	△30	△2.3
医療機器事業	592	566	△25	△4.3
環境機器事業	86	307	221	255.2
経常利益	2,031	2,185	153	7.6
親会社株主に帰属する中間純利益	1,451	1,577	126	8.7

（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は期初の予想数値を変更しておりません。

微粒子計測器につきましては、半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに引き続き対応していくことに加え、生成ＡＩ関連を中心とした半導体市場の継続的な成長により、半導体製造工場の新設や増強に伴った液中微粒子計のさらなる需要拡大が見込まれるため、下期にかけて大幅な増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、耳鼻咽喉科との連携強化により難聴の方に対する当社製品の販売機会を創出するとともに、新製品を市場に投入し、製品ラインナップを拡充することにより増収を見込んでおります。医用検査機器につきましては、医療機関に対して新製品を中心に機器更新提案を強化するものの、下期におきましても機器更新需要が低調に推移することが想定されるため、上期の減収を補うまでには至らないと見込んでおります。

環境機器につきましては、販売増強のため新製品を市場に投入するほか、地震計の機器更新案件による売上高の増加に加えて、アジアや欧州を中心とした販路の拡大により海外市場の需要を取り込むことで増収を見込んでおります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,562,701	10,651,762
受取手形及び売掛金	5,453,500	5,063,323
電子記録債権	2,716,319	2,162,547
棚卸資産	7,838,874	8,013,584
その他	568,722	724,123
貸倒引当金	△8,143	△8,414
流動資産合計	25,131,973	26,606,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,057,279	3,992,173
土地	5,927,059	5,927,059
その他（純額）	1,443,468	1,362,339
有形固定資産合計	11,427,806	11,281,572
無形固定資産		
のれん	752,707	744,529
その他	1,152,306	1,023,524
無形固定資産合計	1,905,013	1,768,053
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	912,771	909,076
その他	2,408,094	2,597,097
貸倒引当金	△1,608	△1,374
投資その他の資産合計	3,319,257	3,504,799
固定資産合計	16,652,077	16,554,425
資産合計	41,784,051	43,161,352
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,643,928	1,976,622
電子記録債務	30,577	30,778
未払費用	361,459	344,413
未払法人税等	642,589	610,036
賞与引当金	1,289,149	1,127,862
製品保証引当金	297,545	301,527
その他	362,928	382,334
流動負債合計	4,628,179	4,773,575
固定負債		
退職給付に係る負債	619,151	610,081
その他	1,733,506	1,733,762
固定負債合計	2,352,657	2,343,844
負債合計	6,980,836	7,117,419

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,079,254	2,092,842
資本剰余金	2,502,752	2,516,340
利益剰余金	24,946,037	25,907,061
自己株式	△10,728	△10,809
株主資本合計	29,517,316	30,505,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	716,209	919,856
土地再評価差額金	3,207,031	3,207,031
為替換算調整勘定	165,123	258,629
退職給付に係る調整累計額	1,197,533	1,152,981
その他の包括利益累計額合計	5,285,897	5,538,498
純資産合計	34,803,214	36,043,933
負債純資産合計	41,784,051	43,161,352

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	13,621,448	14,284,675
売上原価	6,807,910	7,258,368
売上総利益	6,813,538	7,026,307
販売費及び一般管理費	4,828,570	4,875,853
営業利益	1,984,967	2,150,454
営業外収益		
受取利息	3,067	5,677
受取配当金	33,864	36,094
受取家賃	20,002	19,883
その他	19,688	17,944
営業外収益合計	76,623	79,600
営業外費用		
支払利息	1,234	1,438
為替差損	2,528	9,927
支払手数料	23,446	26,692
その他	2,450	6,290
営業外費用合計	29,659	44,348
経常利益	2,031,931	2,185,705
特別利益		
固定資産売却益	723	－
特別利益合計	723	－
特別損失		
固定資産売却損	255	－
固定資産除却損	38,704	4,803
特別損失合計	38,959	4,803
税金等調整前中間純利益	1,993,695	2,180,902
法人税、住民税及び事業税	532,038	549,603
法人税等調整額	10,368	53,758
法人税等合計	542,406	603,361
中間純利益	1,451,288	1,577,540
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純利益	1,451,288	1,577,540

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	1,451,288	1,577,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,186	203,647
為替換算調整勘定	49,137	93,505
退職給付に係る調整額	△24,756	△44,552
その他の包括利益合計	166,567	252,600
中間包括利益	1,617,856	1,830,141
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,617,856	1,830,141
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,993,695	2,180,902
減価償却費	623,711	601,468
のれん償却額	33,770	43,648
貸倒引当金の増減額（△は減少）	655	△332
賞与引当金の増減額（△は減少）	△142,730	△162,801
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△1,906	3,796
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△21,581	△70,432
受取利息及び受取配当金	△36,931	△41,772
支払利息	1,234	1,438
為替差損益（△は益）	△9,943	△18,160
有形固定資産除売却損益（△は益）	38,236	4,803
売上債権の増減額（△は増加）	612,585	960,437
棚卸資産の増減額（△は増加）	△203,416	△164,068
仕入債務の増減額（△は減少）	△137,410	326,604
未払消費税等の増減額（△は減少）	△1,597	6,512
その他	227,101	△112,691
小計	2,975,471	3,559,353
利息及び配当金の受取額	36,874	41,678
利息の支払額	△1,234	△1,438
法人税等の支払額	△764,147	△581,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,246,963	3,018,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	－	△904,700
有形固定資産の取得による支出	△305,700	△240,232
無形固定資産の取得による支出	△89,396	△77,688
その他	14,666	△29,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△380,430	△1,251,908
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△516,729	△615,155
その他	△3,472	△3,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	△520,202	△618,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,109	36,541
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,365,440	1,184,361
現金及び現金同等物の期首残高	5,848,615	8,397,301
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,214,055	9,581,662

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

［セグメント情報］

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	微粒子計測器事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	4,977,778	6,061,138	2,582,531	13,621,448	－	13,621,448
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	4,977,778	6,061,138	2,582,531	13,621,448	－	13,621,448
セグメント利益	1,305,799	592,531	86,636	1,984,967	－	1,984,967

（注）セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	微粒子計測器事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,166,038	6,178,394	2,940,243	14,284,675	－	14,284,675
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	5,166,038	6,178,394	2,940,243	14,284,675	－	14,284,675
セグメント利益	1,275,757	566,967	307,729	2,150,454	－	2,150,454

（注）セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

［関連情報］

製品及びサービスごとの情報

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

（単位：千円）

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	4,977,778	4,964,114	1,097,024	2,582,531	13,621,448

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

（単位：千円）

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	5,166,038	5,247,204	931,189	2,940,243	14,284,675